

編 集 後 記

◆きべりはむし第30巻第2号をお届けします。

◆今年も猛暑でした。暑くて昆虫採集どころではなく、夏眠を決め込んだ方もおられるのではないのでしょうか。これだけ猛暑・暖冬が続けばもはや異常気象ではないとか。南方系の昆虫の北上・定着が加速しそうです。

◆近藤伸一さんからは、チョウ類のトランセクト調査の結果の報告がありました。トランセクト調査は、観察地域を定点からゾーンに広げて、そこで目撃した個体をすべてカウントする方法で、いわゆる群集という概念でとらえることができます。これで、環境ごとの個体密度がよく把握できます。多い、少ないという概念をより精度の高い方法で実施したものととらえることができます。実際には、なかなかたいへんで、地道な作業に頭が下がります。

◆吉田浩史さんには、前回に引き続き、神戸市藍那のハチ類のリストをいただきました。あまりこれまで報告がなかった分野だけに1地区におけるハチ相がどの程度なのか、たいへん興味のあるところです。

◆故高橋寿郎氏の遺作「キベリハムシ研究史」は、以前別冊として発行するとお知らせしていましたが、経費の関係もあって本号に掲載しました。高橋氏は外来昆虫ではありますが、兵庫県特産のこの昆虫をこよなく愛しておられました。この原稿は未完成であり、1998年当初でデータが途切れているのですが、そのあとを補完することは私たちでは能力不足でできませんでした。甲虫を専門にやっておられる方に、後を託したいと思います。

◆事務局では、前号でもお知らせしたとおり、兵庫県産甲虫のデータベースづくりに取りかかっています。データ集積について引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

◆次回の「きべりはむし」の発行は2003年5月です。締切は3月末日ですが、原稿は常時受け付けています。e-mailでも原稿を受付けていますので、気軽に御一報ください。短報はメモ程度でも結構です。

(編集担当 高島 昭)

きべりはむし 第30巻 第2号

2002年12月20日発行

発行： 兵庫昆虫同好会

編集： 近藤伸一・高島昭

事務局,原稿送付先：
〒671-2201 姫路市書写2542-2 高島 昭 方
e-mail akira-takashima@mti.biglobe.ne.jp

郵便振替口座： 01170-3-26646

印刷： 岩峰社・東京